

白ゆい幼稚園…どんな幼稚園！？

白ゆい幼稚園の幼児教育をご理解下さい(*^-^*)

『心の力』と『躰の力』

現代っ子に最も欠けているのが“忍耐力”だと言われます。必要な時に必要な我慢が出来るということは、人間にとって『生きる力』の基礎です。お子さんが生きて行くために自分のしたいことを抑制してルールに合わせなければならない場面も、嫌なことでもやらなければならない場面も無数にあることを忘れないで下さい。

私達大人は「意欲」と「我慢」は無縁なものと思いがちですが、それが大きな落とし穴なのです。

人間の意欲の源は「何か欲しい！」とか「何かをしたい！」という“欲求”にあります。「何か欲しい…何かをしたい…」と思っても、それが何の努力なしに与えられてしまうと、その欲求は、何の輝きも持たない“価値の無い物”になってしまいます。

“我慢”の一つ一つが“意欲”を引き出し『生きる力』の土台となります。

「心の力」とは“我慢する心”…“忍耐力”のことです！！

子育てが目指すところは、我が子が親元を離れ、自分の人生を歩み始める…つまり、20年先を視野に入れて子育てをしているのです。

大人は、子供の“自立”を目指し「躰」をします。なぜなら「躰」の先にあるのは『我が子の幸せ』だからです。

「躰」とは、子供に“自律”を教えることです。“自律”とは「自分の気持ちをコントロールする」ということです。

子供は2歳を過ぎた頃から自分の気持ちをコントロールすることを学び始めます。気持ちのコントロールを学んだ子供は、年齢に応じてその能力を伸ばして行きます。

“心の揺れ動き”の中で“自律（気持ちのコントロール）”する経験を積み重ね、自分で考えて行動することを体験させることが「躰」です。

“心の揺れ動き”を経験し「我慢」を覚えることで子供は大人になって行きます。

「躰」の原点は「我慢すること」を覚えさせることです。

「躰」には大きな役割があります！！

大人にとって当たり前なことでも、幼児期の子供にとって「躰」の一つ一つには、成長に欠かせない大きな役割があります。

社会生活と子供の「躰」は繋がっています。「躰」は“社会を生き抜く力”を身に付けることです。

白ゆいの幼児教育は「心の力」と「躰の力」を育てる…

『心の教育』を柱にしています(*^-^*)

ひよこくらぶ



平成30年度「ひよこくらぶ」のスタートです！！

子供は2歳になると自分以外の同年齢の子に興味や関心を持つようになります。すなわち“社会性の芽生え”が見られるようになります。



最初は、ママの足元から離れることが出来ないお友達もたくさんいるでしょう！！でも、回を重ねるごとに少しずつ離れて行ってやがて、お友達の輪の中に入って遊べるようになりますよ(*^-^*)

“集団生活の第一歩”…そして“楽しい触れ合いの場”として…

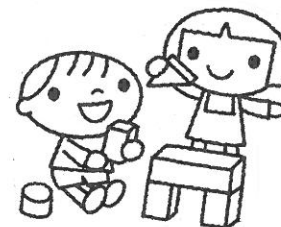
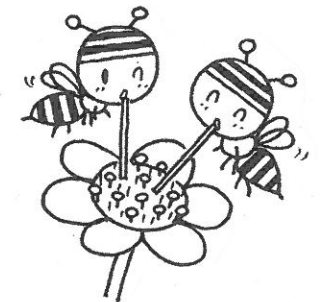
子育て真っ最中のママにとっては“仲間作り”や“交流”の場としても

ご活用下さい(*^^*)

月に1回の開催ですが一年後には大きな実りを見せてくれることでしょう☆

＝参加要項＝

- ・0歳から3歳までの未就園児と保護者
- ・白ゆい幼稚園への入園を強く希望される方
- ・定員70名
- ・参加料無料



ひよこくらぶの参加には予約が必要です！！

参加ご希望の方は毎月参加予約をされて下さい。

5月のひよこくらぶの参加予約は4月17日(月)

AM8:00からです。

次回5月のひよこくらぶの開催は5月19日(土)です。